

おーい、応為 (2025)

メディア 映画

ジャンル 時代劇 アート

製作国 日本

色彩 Color

時間 122分

初公開日 2025/10/17

公開情報 東京テアトル=ヨアケ

映倫 G

【キャッチコピー】

悪かったな、
北斎の娘で

【解説】

「さよなら溪谷」「星の子」の大森立嗣監督が「MOTHER マザー」に続いて再び長澤まさみを主演に迎え、天才絵師・葛飾北斎の娘にして自らも類まれな絵の才を発揮した葛飾応為の知られざる人生を描いた時代劇映画。共演は高橋海人、永瀬正敏。時は江戸後期。浮世絵師・葛飾北斎の娘・お栄は、嫁いだ先から離縁され、再び貧乏長屋に戻り、北斎と2人暮らしを始めることに。豪胆で男勝りなお栄は、父であり絵の師匠でもある北斎ともしばしば衝突したが、次第に絵の才能を開花させ、北斎から“応為”という名を授かり、一人前の浮世絵師に成長していく。北斎の門下生で、美人画で名を馳せる溪斎英泉こと善次郎と友情を育み、兄弟子の初五郎に淡い恋心を抱いたり賑やかな日常を過ごしながらも、常に絵を探求し、その腕を磨いていくお栄だったが…。

【クレジット】

監督	大森立嗣
製作	太田和宏 木村省悟 吉村知己
企画・プロデューサー	吉村知己
ラインプロデューサー	梅本竜矢
アシスタントプロデューサー	庄司智江
原作	飯島虚心
脚本	大森立嗣
撮影	辻智彦
特殊メイク	梅沢壮一
美術	寒河江陽子
美術監修	原田満生
衣裳	大塚満
編集	早野亮
キャストینگ	岸さあり

『葛飾北斎伝』
(岩波文庫刊)
『木瓜』『野分』
(筑摩書房刊『百日紅』より)

音響効果	勝亦さくら	
音楽	大友良英	
照明	大久保礼司	
録音	吉田憲義	
装飾	遠藤剛	
VFXスーパーバイザー	田中貴志	
ヘアメイク	豊川京子	
床山	荒井孝治	
助監督	小南敏也	
DIカラリスト	倉森武	
出演	長澤まさみ	葛飾応為（お栄）
	高橋海人	溪斎英泉（善次郎）
	大谷亮平	魚屋北溪（初五郎）
	篠井英介	元吉
	奥野瑛太	津軽の侍
	寺島しのぶ	こと
	永瀬正敏	Masatoshi Nagase 葛飾北斎
	和田光沙	
	吉岡睦雄	
	早坂柊人	
	笠久美	
	一華	
	小林千里	